

各位

2024年2月8日
太陽ホールディングス株式会社

「CDP 2023 気候変動質問書」 Bスコア獲得のお知らせ

太陽ホールディングス株式会社（本社：東京都豊島区、代表取締役社長：佐藤 英志、証券コード：4626、以下「太陽ホールディングス」）は、国際的に企業等の環境への取り組みを分析し、8段階（A、A-、B、B-、C、C-、D、D-）で評価し、開示を行う国際的なNGOであるCDPの「CDP 2023 気候変動質問書」に今年度初めて回答し、その評価結果としてBスコアを獲得しましたので、お知らせいたします。

今回認定されたBスコアはマネジメントレベルとされ、「自社の環境リスクや影響について把握し、行動している」と評価されたことを示すものです。太陽ホールディングスは、長期経営構想「Beyond Imagination 2030」の基本方針の一つに「SDGs(持続可能な開発目標)への取り組み強化」を掲げています。気候変動対策は、グローバル社会が直面している重要な社会課題であり、当社グループにとっても重要な経営課題の一つであることから、2031年3月期までにグループ全体でCO₂排出量を40%削減（2017年3月期比）することを目指し、サステナビリティ推進委員会を軸に、グループ横断的な取り組みを推進しています。

今後も、水上太陽光発電事業をはじめとした太陽ホールディングスグループの強みを活かした施策により、CO₂排出量の削減を推進し、目標達成を目指します。引き続き、脱炭素社会の実現を重要な課題の1つに位置付け、情報開示の充実を行っていくとともに、より一層、環境に配慮した事業活動を行っていくことで、持続可能な社会を実現できるよう取り組んでまいります。



CDP グローバルサイト：<https://www.cdp.net/ja>

CDP Worldwide-Japan サイト：<https://japan.cdp.net/>

太陽ホールディングスグループのサステナビリティ活動のご紹介

統合報告書2023：https://www.taiyo-hd.co.jp/_cms/wp-content/uploads/2023/12/20231222_01_3-1.pdf